

「もろみ酢の日」 消費拡大へPR

組合など副知事表敬

9月3日の「琉球もろみ酢



浦崎唯昭副知事(右から2人目)へ琉球もろみ酢を贈る阿波根あずささん(同3人目)、松田亮理事長・会長(同4人目)、出口尚理事(同5人目)、阿部正夫理事(左端)2日、県庁

の日」に合わせ、琉球もろみ酢事業協同組合(松田亮理事長)とともみ酢公正取引協議会(松田亮会長)の役員ら4人は2日、県庁に浦崎唯昭副知事を訪問し、もろみ酢を贈った。松田理事長は「今後はパッケージやPR方法なども工夫して、消費拡大を図りたい」と普及に意欲をみせた。

2016年泡盛の女王の阿波根あずささんが浦崎副知事へ、びん入りのもろみ酢を手渡し、「飲用することでダイエットや疲労回復が期待できる」とアピール。浦崎副知事は一口飲んで「体にしみて元気になる感じ」と笑い、「泡盛とともに普及に協力していく」とした。

同組合と協議会は3日、県内イオン6店舗の健康食品コーナーで、もろみ酢の試飲会を実施する。

幸辰 新斤 球王 充



きょう もろみ酢の日

健康飲料として 消費拡大をPR

事業協同組合

9月3日の「琉球もろみ酢の日」を前に、琉球もろみ酢事業協同組合ともろみ酢公正取引協議会は2日、県庁に浦崎唯昭副知事を訪ね、琉球もろみ酢を贈呈した。写真。協同組合の松田亮理事長は「一時のブームからは落ち込んだが、根強い需要がある。体に効くと

いう飲用した人の体験があるからだろう」と沖縄を代表する健康飲料として消費拡大をPRした。

泡盛の製造過程で出る酒かす(もろみかす)を搾って造るもろみ酢に、豊富に含まれる「クエン(9)酸(3)」に掛けて記念日を設定している。3、4日には県内イオン6店でもろみ酢の試飲販売がある。

2016年泡盛の女王の阿波根あずささんは「イオンモール沖縄ライカムでもろみ酢を提供した。ダイエットと疲労回復効果で人気が高い」と紹介した。